

# Bicycle Parking

業界唯一の  
自転車駐車場専門情報誌

SPRING  
2025

季刊バイシクルパーキング  
2025年6月発行  
第21号

no.21

発行：一般社団法人 自転車駐車場工業会  
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7-2 べんてるビル7F  
TEL.03-3663-6284 FAX.03-3667-9637  
http://www.jichuko.net

編集：有限会社 サン・ネット  
〒162-0808 東京都新宿区天神町22-3 ルート神楽坂ビル5F  
TEL：03-3269-6696 FAX：03-3269-6697  
http://www.sun-net.cc

## 多様化する自転車への対応、 他の交通機関との連携が重要な時代に

国土交通省都市局 青柳 太 街路交通施設課長に聞く



国土交通省都市局  
街路交通施設課長 青柳 太氏

自転車活用推進の取り組み、コロナ禍による生活様式の変化、電動キックボード等の走行空間を共有する新たなモビリティの登場、そして人を中心としたまちづくりへのシフトなど、自転車を取り巻く環境は大きく変化している。この変化に対応すべく、国土交通省では自転車駐車場のあり方をまとめた「自転車等駐車場の整備のあり方に関するガイドライン」の改訂作業が進められていたが、この3月末に「第3版」として公表された。第3版のポイントについて、そして自転車を取り巻く現状について、国土交通省都市局 青柳 太 街路交通施設課長に話を聞いた。

### 「自転車等駐車場の整備のあり方に関するガイドライン」を改訂

—— 自転車駐車場の現在の整備状況および駅前を中心とした放置自転車対策の現状について、どのような見解をお持ちでしょうか。

ご承知のとおり、かつて昭和56年の98・8万台をピークに駅前の放置自転車が社会問題化しましたが、その後の対策が功を奏し、令和5年は2万台と98%減少しています。全体としてはこの数値のとおりに大きく減少していませんが、一部の中心市街地などで放置自転車が今も多いところがあります。地域ごとの課題に対応していかなければならないと思います。また、これまでは通勤・通学のための駅前の自転車駐車が整備の中心でしたが、これからは短時間の買い物利用や、職場へ直接自転車で通勤する場合など、自転車駐車場の配置を含め、多様な需要へのきめ細やかな対応が求められると考えております。

—— 昨年度末（今年3月末）に「自転車等駐車場の整備のあり方に関するガイドライン（第3版）」が発出されました。

前回、平成28年5月に第2版を策定してからかなり時間が経ち、今日までいろいろな変化がありました。自転車活用推進法が施行され、自転車活用推進計画に基づいた施策が進められていますし、コロナ禍によって、人々の生活様式も変化しました。また、特定小型原動機付自転車という新たな車両が登場し、従来の原動機付自転車の基準も変わったことから、自転車駐車場も対応が求められるなど、社会状況が様々な面で変化しています。自転車自体も子乗せ電動アシスト自転車の普及やファットバイクといった車両の登場など、多様化が進みました。放

置自転車の台数は減った一方、これらの変化への対応が求められることから、今回、第3版を策定するに至りました。また、国が進めるコンパクト・プラス・ネットワークの推進、ウォークアブルなまちづくりといった取り組みにおいて、自転車

改訂にあたって注力した点はどのようなところでしょうか。

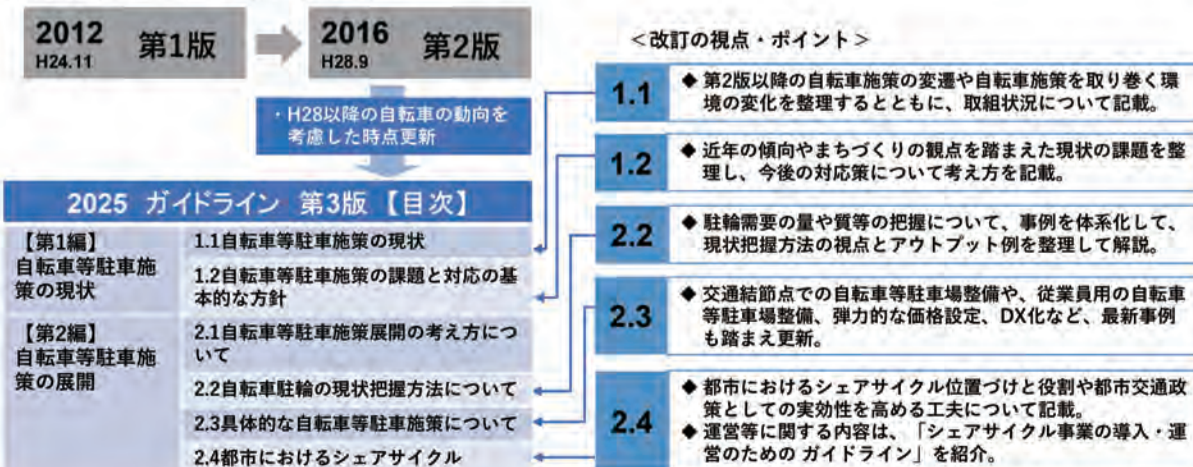
できるだけ具体的な事例を盛り込むようにしました。ウォークアブルなまちづくりとの連携、コンパクト・プラス・ネットワークの取り組みにおける公共交通と

をどのように活用していくかという点も踏まえ、自転車駐車場の整備のあり方をまとめました。(1)

### 「自転車等駐車場の整備のあり方に関するガイドライン(第3版)」概要 国土交通省

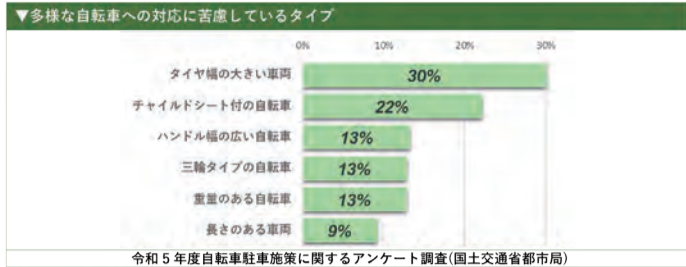
- 平成28年5月に公表された本ガイドライン(第2版)以降、翌年の平成29年に「自転車活用推進法」が施行され、平成30年に第1次自転車活用推進計画、令和3年には第2次計画が閣議決定されるなど、自転車に関する政策は大きく変化。
- 令和2年に発生した新型コロナウイルスのパンデミックにより、リモートワークの普及や新しい生活様式の広がりなど、自転車の利用パターンも変化。
- 令和5年の道路交通法改正による特定小型原動機付自転車のカテゴリーの新設による電動キックボードの普及や、令和6年の道路交通法規則改正による新基準原付の誕生など、モビリティが多様化。
- 本ガイドラインは、このような変化を踏まえ、従来のガイドライン(第2版)に、「コンパクト・プラス・ネットワーク」や「人間中心のウォークアブルなまちづくり」の観点、近年のモビリティの多様化等を踏まえた自転車等駐車場の整備方策及び都市におけるシェアサイクルの活用方策等を追加し、各都市での取組事例を織り交ぜつつ令和6年度末に改訂。

#### ■第3版の概要と主な改訂のポイント



2.3 自転車等駐車施策

2.3.3 自転車等駐車場の有効活用と新たな展開



▼多様な自転車へ対応した駐輪スペースの設置



3



コペンハーゲン・ノアポート駅前の駐輪スペース (写真提供: 青柳 太氏)

2

の連携、自転車の押し歩きに関する先進的な取り組みなどを写真付きで掲載しています。

——駅前もそうですが、まちなかに整備される自転車駐車場は、景観に配慮した

デザイン性も求められますね。

数年前に訪れたコペンハーゲンのノアポート駅周辺は車道を減少させ道路空間が再構築され、駐輪スペースが設けられているのですが、地面が少し掘り下げられているんです。これによって駐輪のイメージを和らげ、まちの視界を広げています。これは上手だと思いました(2)。

路上の駐輪スペースも、工夫をすることでまちに溶け込む施設とすることができるとは思いません。

——まちなかの駐輪需要に応えるための小規模・分散型の駐輪スペースはそのような視点が重要ですね。ガイドライン第3版では、自転車駐車場の「弾力的な料金設定」についても言及がありました。

これについても具体的な事例を盛り込んで取り上げています。柔軟な料金設定によって駅から遠い施設の稼働率を上げるなど、既存のストックを活かすために

は料金設定が重要だと考えています。自治体が運営する自転車駐車場も、料金設定のあり方をもっと柔軟に捉えていいのではないかと思います。

新基準原付バイクも受け入れを

——放置自転車対策として整備された一部の自転車駐車場は、建設から数十年を経て老朽化が進み、大規模改修が必要となっています。

老朽化対策としての改修とともに、先に触れた多様化している自転車への対応、そして需要の変化への対応を同時に進める機会として捉えていただければ、と思います。自治体へのアンケートでも、既存施設ではタイヤの太い自転車、チャイルドシート付きの自転車の受け入れなどに苦慮していることが窺えます。

——当工業会も、先般策定したサイクルラック技術基準改訂版においては、タイヤ幅や重量など、自転車の多様性を踏まえた見直しを行ったところです。

おっしゃるとおり、サイクルラックをはじめとした自転車駐車場に関連する設備なども、自転車の多様化や需要の変化に対応した製品や技術の開発を進めていただきたいと思います。

松山市の花園町通りは車道の車線数

青柳氏は時折プロンプトンのフォルディングバイクでサイクリングを楽しむ。(A)

熊本市や千葉市への出向時は自転車走行ネットワーク計画等の策定に取り組み、千葉市では市長とともに市内をサイクリングする動画企画にも携わったとのこと。また、千葉市内の自転車レーンに表示するピクトグラムについて、「自転車に乗っている“人物”に、ちゃんとヘルメットを被せました」(B)



道路空間の再配分がより重要に

——自転車駐車場の整備を含め、自転車活用の取り組みで注目している事例はありますか？

思います。さらに自転車の他、先に触れた特定小型原付や、新基準原付への対応なども進めていただきたいと考えています。新基準原付は125ccのバイクの最高出力を制御したものであるため、サイズも大きくなるのが予測されます。また、まちづくりと連携し、自転車のほか多様なモビリティを受け入れていただくなど、さらなる役割を期待しています。

松山市の花園町通りは車道の車線数

## サンラッキー

ソーラー(無電源)による 一時利用専用の駐車機器

- 料金変更が自由に設定
- 無料時間の設定が可能
- 設置当日より運営可能
- 常時移設可能
- バイク専用機も有り

## 木製駐輪ラック

- 部品点数5点のみの簡単組立
- 防錆剤・ニス塗装済み
- 本体色は2種(クリア/ウォルナット)から選択可
- 底面にゴム足付き

自然環境や景観に配慮!

## トツキーライン

駐輪場等に最適! ゴム製区画線

- 施工から使用開始まで5時間程度
- 現場施工なので寸法は自由自在
- 車両の速度抑制帯にも使用可
- 多彩なカラーバリエーション
- 指定寸法での製品販売も可
- ゴム製なので安全です

## 垂直昇降式ラック

展示場のご案内

弊社では、取扱メーカー各社の垂直昇降式ラック、計7種を展示した場所を設けております。  
(所在地: 埼玉県所沢市)  
各製品の特徴や使い勝手を実際に体験してみたいのご要望に、いつでもお応えします!

Instagram Follow Me 始めました!

**Sc 日本サンサイクル株式会社**

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-7-9 (オンラインビル)  
TEL : 03-3639-4911 (代) FAX : 03-3639-4913 URL : http://www.sancycle.co.jp

# 「ウォーカブル」で「バイカブル」なまちづくりで 自転車駐車場は重要な役割を担う

を減らして歩道や滞在空間とし、駐輪スペースも配置されています(4)。これからはまちなかの限られた道路空間をどのように配分していくかが重要になります。松山はウォーカーブルの取り組みとして注目が集まっていますが、自転車の通行空間や駐輪スペースもしっかり設けられていて、ウォーカーブルであり、「バイカブル」でもあります。

——自転車駐車場の整備のみならず、自転車活用全般の取り組みについてはいかがでしょうか。

市街地での5km以内の移動は自転車が最も早いと言われています。自転車活用推進法が施行される以前から、日本では人々の生活に自転車がうまく取り入れられていたと思いますし、長い歴史の上に今があると思います。凶らずもコロナ禍が長距離通勤が当然とも

いえた日本の働き方を変えた面もあり、身近な範囲でどのように暮らすかという考え方も浸透しています。そのような中、自転車の活用はさらに広がる可能性を有していると思います。

シエアサイクルは成熟期を迎えつつある

——シエアサイクルの現状についてはどのように捉えていますか。

シエアサイクルは現在、実施都市が令和5年度末で349都市となり、平成27年当時の77都市から大幅に増えました。ポート数は社会実験も含めると2万箇所を超え、シエアサイクルが広

く展開し、そして、定着してきたと感じています(5)。また、大都市だけでなく、様々な規模の都市で展開されていることは注目すべき点です。観光利用を含め、地域の移動手段として活用され、成熟してきていると感じます。

——課題を挙げるとすれば、どのようなことがありますか？

公共交通とのさらなる連携に取り組んでいただきたいと思います。事業者間のポート共有の取り組みも進められるとのことで、モビリティハブの形成など、他の交通を含めた連携が深まれば、より利便性が高まるものと思います。新潟市ではバスとシエアサイクルの同日利用でシエアサイクル料金が一

部無料になるという社会実験が行われていますが、バス・シエアサイクルの連携の好事例だと思います。

——最後に、自転車駐車場に関する今後の展望、自転車駐車場関係者へのメッセージ等があればお願いします。

実際に自転車駐車場に携わる業界の方の困り事やご要望など、生の声をお届けいただければ、我々としてもいろいろと対応していきたいと思っています。

今はまちなかの街路自体を性格付けし、リノベーションしていくことが求められ、まちなかの限られた空間をトータルでどう活用するかという視点も重要です。その中で歩行者や自転車を重視した街路の空間再構築が進んでいけば、それがウォーカーブルなまちやバイカブルなまちにつながっていくと思います。

## 1.1. 自転車等駐車場の現状

### ② 「居心地がよく歩きたくなる」まちなかの形成

現在、人口減少や少子高齢化が進み、商店街のシャッター街化などによる地域の活力の低下が懸念される中、都市中心部や身近な拠点となるエリアの魅力を上向きに、まちなかににぎわいを創出することが求められている。

このため、令和2年の都市再生特別措置法等の一部を改正する法律により、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の核となる「まちなか」における官民一体で行う「居心地がよく歩きたくなる」まちなかづくりのための取組を、市区町村が都市再生整備計画に位置付けることができることとなった。



出典：国土交通省 HP

例えば、松山市の花岡町通りでは、路上放置自転車等が歩道上に多く課題となっていたところ、自動車の車線を減らし、歩道拡幅と自転車の通行空間及び自転車駐車場の設置を行った。こうした道路空間の再配分により、歩行者、自転車双方にとって快適な空間を創出している。

### ▼歩道拡幅と同時に自転車通行空間と自転車等駐車場を整備した事例(松山市)



出典：ストリートデザインガイドライン-居心地よく歩きたくなる街づくりの参考書-(国土交通省、R3.5)

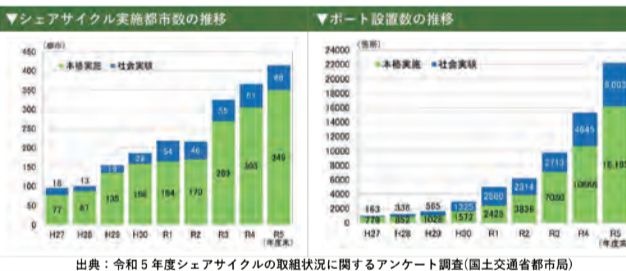
## 1.1. 自転車等駐車場の現状

### (3) シエアサイクルの動向

シエアサイクルは、都市内に設置された複数のサイクルポートを相互に利用できる利便性の高い交通システムであり、世界の多くの都市で導入が進められている。



出典：(公社)日本交通計画協会提供資料



出典：令和5年度シエアサイクルの取組状況に関するアンケート調査(国土交通省都市局)

# これからは自転車でも、人にも、環境にも、やさしい街づくり。

豊富なバリエーションと確かな品質で、あらゆる駐輪ニーズに応えます。

上段にもかかる収納  
2段階式サイクルラック

軽くてラクラク  
スライド式サイクルラック

耐久性抜群  
サイクルラック

上階へも気軽に移動  
サイクルスロープ

収納台数がUP  
スイング式サイクルラック

省スペースに最適  
前輪式サイクルラック

## 株式会社 リード

一般社団法人 自転車駐車場工業会会員

お見積・レイアウトは、  
おまかせください。

商品の詳しい情報はホームページをご覧ください。図面データのダウンロードサービスも実施中です。

<http://www.lead.co.jp/churin/>

本社 千360-0203 埼玉県熊谷市弥藤吾578  
TEL.048-588-1121(代)

LB事業部電子営業課 千360-0802 埼玉県熊谷市下奈良1816-2  
TEL.048-529-2727(代)

LB事業部駐輪営業課 千110-0015 東京都台東区東上野3-15-12 エムプレイス東上野10F  
TEL.03-5834-3901 FAX.03-5834-3902

※お問合せは駐輪営業課まで

# 2025年度新体制が発足しました

## 新理事長森井清より「理事長就任にあたって」

### ■理事長就任にあたって

当工業会は1978年の設立以来、およそ50年が経過としております。発足から今日まで、内田勉前理事長をはじめとする先輩方の不断の努力により培ってきたものを継承しながら、今という時代に合わせたブラッシュアップを進めていきたいと考えています。良いものは残り、時代の変化で新たに必要とされることには積極的に取り組み、当工業会設立50周年の大きな節目に向け、さらに発展させていきたいと思っております。

### ■具体的活動について

時代の変化へ対応するため、新たに「DX委員会」を立ち上げ、自転車駐車場におけるDXについて重点的に研究・検討を進めます。スマー

トフォンやPCを通じたオンライン利用申込や満空情報の提供、キャッシュレス決済への対応、デジタル技術を活用した管理運営の効率化など、取り組むべきテーマはたくさんあります。DX委員会の活動を通じ、必要な情報を会員間で共有できるよう取り組んでまいります。

### ■その他の課題——利用料金のあり方

当工業会が継続して取り組んでいる大きな課題のひとつが、自転車駐車場の利用料金のあり方についてです。本誌でもこれまで何度か発信しているとおり、近年の物価高や人件費の高騰により、従来の利用料金では運営費用と採算が合わず、管理業務が破綻しかねない状況に陥っている事例も珍しくありません。自治体が設置

## 2025年度 定時社員総会を開催



定時社員総会

2025年5月13日、当工業会

2025年度定時社員総会を開催しました。全議案が承認可決され、総会後の臨時理事会にて森井清理事長をはじめとする新体制が決定しました。三役および各委員会委員長は別表のとおりです。

総会後は来賓をお招きし、懇親会を開催しました。会のはじめに当工業会理事長の森井清が主催者を代表して挨拶を行い、続いて国土交通省の服部卓也大臣官房技術審議官、公益財団法人自転車駐車場整備センターの樺島徹理事長にご登壇いただき、ご祝辞をいただきました。当工業会副理事長の相澤英人が乾杯の音頭を取り、会場はしばし歓談の時間に。当工業会の今後の活動やこれからの自転車駐車場のあり方などについて前向きな意見が交わさ



一般社団法人自転車駐車場工業会  
理事長 森井 清

### ■多様化する自転車への対応

重量化や大型化が進む自転車に対応し、サイクルラック技術基準を改定したところですので、この新たな技術基準をクリアする「新」認定品が登場してくることとなります。この技術基準及び認定制度は、全国の自治体から高い評価をいただいておりますので、これからもしっかりと意義や価値をPRしていきたいと考えています。この厳しい基準を満たす製品を実現できるのは、当工業会会員に非常に優れたメーカーが揃っていればこそだと思っております。もちろん、ラック以外の関連機器もそれは同様です。

### ■新たなモビリティの登場に対して

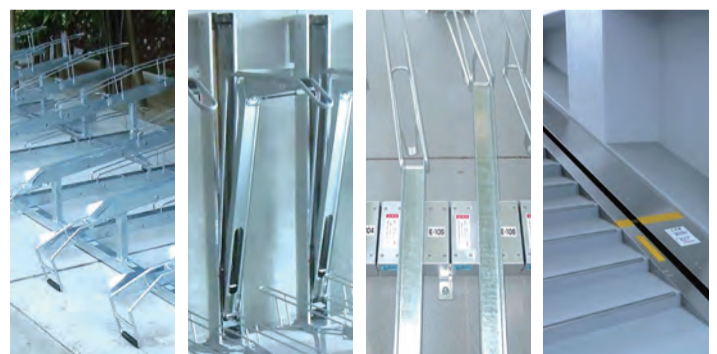
特定小型原動機付自転車に区分される車両は、走らせる場所や使われ方が自転車と共通する面が多くあります。現状、それらの多くはシェアリングサービスとして普及していますが、自転車駐車場では現在、シェアサイクルポートを場内に設置する取り組みが進んでいますので、これら新たなモビリティの受け入れも同様に進めていくことができると捉えています。どのようなかたちの乗り物であっても、駐めておける場所を用意するのが我々の責務だと考えています。

### ■まちづくりにおける役割

世界の先進都市がそうであるように、日本でも都市の中心部を車から人へという、歩行者中心のまちづくりが進められています。「車から人へ」には、「車から自転車へ」という意味も含まれていると解釈しています。よって、まちの中心部での人の移動を支える自転車の利用環境を

<http://www.daizo.co.jp>

人と暮らしと自転車・バイクと  
新しいスタイルで 新しい環境整備へ



# DAIZO

本社 〒552-0013 大阪市港区福崎3丁目1番201号  
TEL 06-6577-2503 FAX 06-6577-2520

東京事務所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-4-13 VPO東日本橋ビル6階  
TEL 03-5614-5106 FAX 03-3660-4500

当工業会は去る5月13日に2025年度 定時社員総会を開催。任期満了に伴う役員の改選が行われ、新たな体制でのスタートを切ることとなりました。新たに理事長に選任された森井 清より就任挨拶を申し上げます。



中締め  
一般社団法人 自転車駐車場工業会  
専務理事 関根正美



乾杯発声  
一般社団法人 自転車駐車場工業会  
副理事長 相澤英人



来賓挨拶  
公益財団法人 自転車駐車場整備センター  
理事長 樺島 徹氏



来賓挨拶  
国土交通省  
大臣官房技術審議官(都市局担当)  
服部卓也氏



主催者挨拶  
一般社団法人 自転車駐車場工業会  
理事長 森井 清



懇親会

DATA

開催日：2025年5月13日  
式 場：KKR ホテル東京（東京都千代田区）

一般社団法人 自転車駐車場工業会

理事長	森井 清
副理事長	相澤英人
専務理事	関根正美
技術委員会 委員長	竹佐和彦
技術審査委員会 委員長	高橋洋二
広報委員会 委員長	物江龍雄
管理運営委員会 委員長	古高誠司
DX委員会 委員長	山本 稔

れた後、中締めは当工業会専務理事の関根正美が務め、閉会となりました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

当工業会が「自転車活用推進功績者表彰」を受賞しました



自転車活用推進法に基づき、自転車の活用推進に関し特に顕著な功績があると認められる個人・団体を表彰する「自転車活用推進功績者表彰」、並びに自転車通勤を積極的に推進する企業・団体を認定する「自転車通勤推進企業」宣言プロジェクト「優良企業」認定の合同表彰式が5月22日に開催され、当工業会が受賞しましたので、報告します。

この「自転車活用推進功績者表彰」は平成30年度より設けられ、今年度、当工業会が「駅前放置自転車対策の長い歴史を支え、『サイクルラック技術基準』の見直しや『認定制度』の実施、各種イベントの開催等の業界活動に、官民協働で積極的に取り組み、関係業界を長きにわたり牽引」してきたことを評価いただき、表彰状をいただきました。

当工業会では子乗せ電動アシスト自転車など昨今の自転車の重量化や大型化等への対応のため、内田 勉 前理事長のもとサイクルラック技術基準の見直しを進め、2023年10月に新基準を制定しました。これらを含めた当工業会の取り組みを評価いただいたことは大変光栄であり、今後も自転車駐車場の整備・関連機器開発・運営管理を通じて、自転車活用推進に資する取り組みを進めてまいります。関係者の皆様、ありがとうございました。



「自転車活用推進功績者表彰」は当工業会を含め1個人・5団体が受賞。当工業会からは相澤英人副理事長が出席しました。集合写真の前列中央には自転車活用推進本部長 中野洋昌国土交通大臣。

DATA

開催日：2025年5月22日 会場：国土交通省 共用会議室（東京都千代田区）

向上させるような、きめ細やかな駐輪スペースの整備が重要だと考えております。放置自転車の対策が一定の成果を得た今は、自治体の皆様の負担を減らすことができるよう、我々民間ができることは民間にお任せいただけるようしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

■おわりに

多様なモビリティへの対応や人中心のまちづくりへの貢献のためには、我々だけでなく、外部の企業や団体等との連携が重要になると思いますので、外部連携・協働にも取り組んでいき

たいと考えています。そのためには当工業会内の情報共有も重要になると考えており、今年度より組織体制を見直し、これまで部会の下に委員会を設置していましたが、部会を廃止し、委員会制（技術・技術審査・管理運営・広報・DX）を採ることとしました。これにより、委員会間の連携や情報共有、協働プロジェクトの立ち上げなどを確実に、そしてスピーディに行うことができるかと考えています。来たるべき当工業会設立50周年に向け、これらの取り組みをしっかりと進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

DATA

一般社団法人 自転車駐車場工業会  
TEL：03-3663-6284  
FAX：03-3667-9637  
URL：http://jichuko.net/

# 公益財団法人 自転車駐車場整備センターの取り組み

## 常滑市として初の有料自転車駐車場は「ゲート式 + CYPS」を採用し誕生

常滑駅東駐輪場(愛知県常滑市)



常滑駅。写真奥の右手に「常滑駅東駐輪場」がある。

この常滑市内を通る名古屋鉄道常滑線・空港線の境界駅である常滑駅のすぐそば、市として初めての有料自転車駐車場として整備された「常滑駅東駐輪場」の供用が、この3月より開始された。

知多半島の中央付近の西側海沿い、名古屋から見て南に位置する愛知県常滑市は、日本遺産として認定された「日本六古窯(にはんろっこよう)」の一つである常滑焼で知られる歴史と伝統のまちだ。市内には昭和初期の風情を色濃く残す「やさきもの散歩道」があり、多くの来街者を集める人気の観光スポットとなっている。また、中部国際空港(セントレア)もこの常滑市の海上埋立地にあり、中部地方の「空の玄関」としての顔も併せ持つ、人口約5万8000人の都市だ。

愛知県常滑市の依頼を受け、公益財団法人 自転車駐車場整備センターが整備を進めていた「常滑駅東駐輪場」がこのほど完成し、3月1日から供用が開始された。市として初めて自転車駐車場を有料化した注目の事例だ。現地施設を取材した。

無料自転車駐車場を有料化

市として初めての有料自転車駐車場であり、来街者を迎える「玄関口」でもある常滑駅周辺の景観にふさわしい施設とすべく、市の要望のもとシエルトではなく建物とし、かつ市内に多く現存する

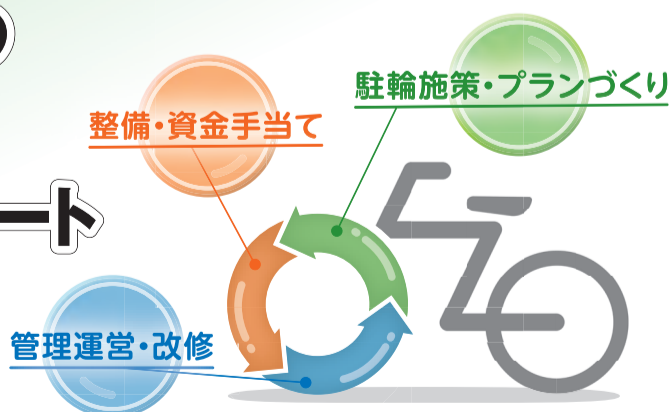
常滑駅は、名古屋圏まで特急で約30分、中部国際空港までは約5分と、通勤・通学、そして観光利用も盛ん。市は「交通結節点としての機能向上や土地利用の促進を図り、人々が交流し、駅周辺にふさわしいにぎわいのある地区」を形成する区画整理事業を実施して、多様な駅利用者への利便性向上のための駅前広場整備に関連して、これまで無料だった自転車駐車場を有料自転車駐車場として整備する方針を決定した。近隣市町で公益財団法人自転車駐車場整備センターが自転車駐車場の管理運営を行っていることから、市が同センターに依頼、公益財団法人JKAによる補助金の交付を受けて整備が行われたとのこと。



**常滑市**  
日本六古窯の一つである「常滑焼」で知られ、黒壁やレンガ造りなど窯業の歴史と伝統を感じさせる佇まいが今も色濃く残る観光のまちでもある常滑市。伊勢湾沖の埋立地には中部国際空港が整備され、中部地方の「空の玄関」としての機能も併せ持っている。



### 自治体駐輪場の「サイクル」をトータルにサポート



管理コストをおさえた駐輪場の改良など何でもご相談ください



公益財団法人 自転車駐車場整備センター

Email : info.gyoumu1@jitensha.jp URL : https://www.jitensha.jp/

本部 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町4-6-7 日本橋日銀通りビル4階  
電話 03-6262-5320(代表) FAX 03-6262-5330

大阪事務所 電話 06-6449-0991(代表) FAX 06-6449-0994  
名古屋事務所 電話 052-586-6841(代表) FAX 052-586-6855

- CYPS 導入拡大しています!**
- 定期利用の Web による申込・決済
  - 現場の駐輪場でシール自動発券
  - 秘匿性の高い安全な個人情報の取扱い (実用新案登録第3239374号)
  - 郵送による紙申込も可能 (Web が使えない人にもやさしく)
  - 市内外の料金差や細かな減免にも対応可

- ハード・ソフト併せた駐輪課題対策**
- 施設の老朽化対策
  - 管理費用の低減
  - 複数駐輪場間の利用の平準化、混雑する駐輪場の利用環境の向上
  - 人件費上昇や求人難に応じた最適な機械化・省人化





場内には自転車440台、バイク50台を収容。自転車・バイクともに定期利用・一次利用の両方を受け入れる。



窯建屋を彷彿させる外観——黒い壁やタイル塀——を採用したことで、趣溢れる意匠となった。さらに、ゼロカーボンシティを宣言する市として、市の新施設には再生可能エネルギーの活用を図ることとなっていることから、太陽光パネル・蓄電池を導入。夜間照明の電力などに活用し、節電を実現している。また、原付バイクを含め定期利用・一次利用の両方に対応。平置きスペースの他、2段式ラック（当工業会認定品）なども導入、収容台数は自転車440台、バイク50台。

### ■ゲート式+CYPSを導入

この自転車駐車場は、同センターの定期利用WEB申し込み・決済システムである「CYPS (Cycle Park Web Service)」を導入しているが、新設駐車場への導入は初めてのこと。CYPSによって、利用者が自分のスマートフォンやPCを通じて定期利用の新規申し込みや継続手続き、料金支払いができ、自転車駐車場の窓口対応時間によらずいつでも手続きができるため、利用者の利便



一時利用も含め、ゲート式入り口で対応。CYPSの導入により、定期利用の入退場は交通系ICカードが定期券代わりに。申し込み手続きもスムーズに行われたとのこと。一時利用でもICカードの利用が可能だ。

性が大きく向上する。市として初めての有料自転車駐車場であり、かつCYPSの利用も初めてながら、利用者に混乱はなく、スムーズに申し込み手続きが進んだという。CYPSはWEBではなく書類を用いての手続きも可能だが、同センターによると現時点では書類での申込みはなく、全員がスマホまたはPC、タブレット等でのWEB手続きを選択しているとのこと。



満空表示板の設置や防犯カメラの導入などにより利用者の「安全・安心・便利」に寄与。これも有料化のメリットだ。無料の空気入れも設置されている。



屋根には太陽光パネル。場内に蓄電池も設置され、夜間照明等の電力を供給。



この自転車駐車場はJKAの補助を受け整備を実現している。

入退場時にゲート系ICカードを操作（入口で交通系ICカードをかざすか、または一次利用券を発行）する必要はあるが、こちらも混乱なくスムーズに利用されているとのこと。なお、定期利用の場合は利用開始時に登録した交通系ICカードがそのまま定期券として機能するため、入場も退場もゲートでカードをかざすだけでスムーズな出入りが可能だ。同センターでは「常滑駅東駐輪場がご利用のお客様に未永くご愛顧いただけるよう、運用管理及び施設管理面での充実に努めてまいります」としている。



今回現地で話を聞いた（写真向かって右から）公益財団法人 自転車駐車場整備センター 名古屋事務所 所長 松葉 昭彦氏 同 牧野 太紀氏

### DATA

公益財団法人 自転車駐車場整備センター  
TEL 本部 03-6262-5320  
名古屋事務所 052-586-6841

## Bicycle Parking【話題を追って】

# 安心・安全な自転車利用の促進に向け

# 民間企業が取り組む“自転車の安全教育”

昨年11月に開催された「自転車のあるまちづくり地域交流会」で「自転車の安全教育」に関する自転車企業の取り組み事例が紹介された。子どもを対象とする安全教室など各自治体や警察が地道な活動を続けている一方で、自転車のプロにしかできない独自の取り組みも行われていることを知り、「安心・安全に自転車が普及する」理想の未来が見えてきた。

自転車の利用が全国的に促進される流れの中、ひとつ懸念されるのが並行して自転車事故も増加する可能性があること。警察や地域の自転車関連団体などが協力し交通ルール、マナーを啓発する自治体の動きは、全国的に活発化している。加えて昨今は、自転車を製造・販売する側の意識もかなり高まっているように思う。主催が一般社団法人自転車協会に代わり開催されている「自転車のあるまちづくり地域交流会」のテーマが2回連続で「自転車の安全教育」となったのも、それを象徴するものだ。昨年11月の同会（右下写真）では第1部で愛媛県自転車新文化推進室初代室長の坂本大蔵氏（現しまなみジャパン専務理事）、初代国土交通省自転車活用推進本部事務局次長をつとめた大野昌仁氏（現一般社団法人散走ネットワーク代表理事）の講演後、第2部では自転車業界から

5企業がそれぞれ実施している安全教育に関する取り組みについて発表。いずれも自転車のプロならではのリサーチに基づいた、独自のアイデアが活かされた展開であり、大いに効果が期待できるものだった。例えば、自転車製造国内最大手のブリヂストンサイクル株式会社。同社には自転車活用推進法が制定されて以降、全国の自治体から交通安全教育について何をどうすればいいのか多くの問い合わせがあるという。その中には「中学校の統廃合が進み、遠距離自転車通学の学生が増えた」「幼稚園・保育園が不足し、遠方まで自転車で送り迎えしなければならぬ親が増えた」「免許返納により、代替の移動手段として電動アシスト自転車を検討する高齢者が増えた」など、子ども以外が対象のものも。これに対し同社は、それぞれのライフステージに適した安全教室を展開開

始した。また電動アシスト自転車のメジャー企業、パナソニックサイクルテック株式会社が昨今強化しているのが、交通安全に向けた開発だ。空気圧の低下によるパンク事故を減少させるための「空気入れのタイミングを知らせる機能」、子乗せ電動アシスト自転車でも多く見られる、停車時に開錠のためにハンドルから手を離れた瞬間に転倒してしまう事故を減少させるための「手元の操作で開錠できる機能」などがその例。また交差点等での自動車との出会いがしらの事故を防ぐために自動車関連メーカーと協業し、ITS技術を使い自動車と自転車間で通信し危険を



予知できる機能を搭載した自転車も開発中だ。安全運転啓発活動についても自治体や警察と共同で、一昨年は21会場、1万4297人を対象に実施。実際にその地域の事故数が減ったという報告もあり、一定の成果があったと考えられる。

**三協アルミ**

GOOD DESIGN

景観に溶け込む  
こだわりのシンプルデザイン

**エフツーリンクロス** BIM 対応

**lincross**

オープンタイプ  
抜け感と開放感を演出します

サイドスクリーンタイプ  
休憩所など、居心地重視の場所に

太陽光パネル搭載部材  
外構スペースを発電スペースとして有効活用できます

太陽光パネル架台 **エネジアース** 詳しくはHPへ

マルチルフタイプ  
エネジアースにマルチルフタイプが登場。新たな価値を提案します



昨年11月に都内で行われたあさひ主催の自転車安全教室。

写真4点：T.MAEDA



## あさひが実施する 自転車安全教室の効果

最も注目すべきが、この日最初にプレゼンテーションを行った株式会社あさひだ。自転車専門店「サイクル

ベースあさひ」を全国に500店舗以上チェーン展開する同社が取り組んでいるのが、未就学児及び小学生を対象とした自転車安全教室の開催。一見、自治体や警察が以前から学校などで開催しているものと同様に思えるが、現場を取材してみると内容は少し異なっていた。実際に子どもたちにもらい「安全な乗り方」をインストラクターが指導するオーソドックものではなく、あさひの場合は座学のみならずと小さな子どもがルール・マ

## 全国500店舗の ネットワークを活かし 独自の教育プログラムを作成

ナーについての難しい話を集中して聞いていられるのか、知識が本身に身につくのかと疑問が湧くが、そこは自転車のプロであり地域に密着した展開がメインの企業。さすが、と思えるアイデアが詰まったものだった。未就学児向けのプログラムでは、動物が主役のオリジナル紙芝居を披露。そこに「なぜルールやマナーを守らなければならないのか」「自転車は楽しく、遠くまで行ける乗り物である」というメッセージが盛り込まれている。これには子どもたちも興味津々の様子だった。また小学生を対象とした教室では、交通ル

を実施。クイズブームの昨今を反映して子どもたちの参加意欲は高くなりとなった。また答えをグループディスカッションの上で発表するスタイルも、意識を高める効果があったように思える。

**試行錯誤を重ね  
効果を実証**

話を聞くと、このアイデアは社員の家族向けにリハールを重ね「興味を持ってもらうためにはどうしたら良いか」を試行錯誤してきた結果であり、効果についても実証済みだったという。これはあさひならではの取り組みといえるだろう。同社は「今後各店舗のスタッフにノウハウを伝え、全国で展開していきたい」と語っていた。店舗のある全国500の地域で開催されるとなれば、その効果は絶大に違いない。

# SANICA

サニカのモーターロック機構は  
静粛性と耐久性に優れ  
長期の運用に最適です。

軽い力でスムーズに入出庫

CL600

高低差を活かし収容力を重視

CL150

商業施設等における標準自転車駐車場附置義務条列の対応に最適



**SNC** 株式会社 サニカ

営業本部  
TEL : 055-284-2411  
FAX : 055-284-2494

東京支店  
TEL : 03-3526-6344  
FAX : 03-3252-7622

大阪支店  
TEL : 06-6536-3530  
FAX : 06-6536-3535

福岡営業所  
TEL : 0942-65-3115  
FAX : 0942-65-3321

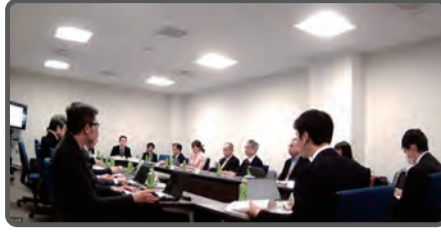
サニカ公式サイト <https://www.sanica.co.jp>  
商品の詳細は公式サイトからご覧いただけます。

# Bicycle Parking NEWS&TOPICS

## 国土交通省 自転車活用推進本部

令和6年度 第1回

### 自転車の活用推進に向けた有識者会議



去る3月21日、国土交通省自転車活用推進本部は「令和6年度第1回自転車の活用推進に向けた有識者会議」（座長 屋井 鉄雄 東京科学大学 特命教授・名誉教授）を開催。第2次自転車活用推進計画のフォローアップ及び次期自転車活用推進計画に向けた検討について議論が交わされた。

まずは事務局から第2次自転車活用推進計画に基づく取り組み事例の報告が行われた。4つの目標——「目標1 自転車交通の役割拡大による良好な都市環境の形成」「目標2 サイクルスポーツの振興等による活力ある健康長寿社会の実現」「目標3 サイクルツーリズムの推進による観光立国の実現」「目標4 自転車事故のない安全で安心な社会の実現」それぞれについて具体的な取り組みが報告され、続いて省庁ごとに各取り組みについて報告が行われた。次に、ナショナルサイクルルートの取り組み状況について説明があった。

続くテーマは「次期自転車活用推進計画に向けて」。次期計画策定に向け、自転車活用の現状や自転車事故の推移、モビリティの多様化やカーボンニュートラルの取り組みなど社会状況の変化について説明があり、次期計画の検討にあたって「4つの目標の各施策を支えるネットワークやICT関連の取り組みを一層強化」「長期的な展望を視野に入れた、2030年度までを想定」「年内に素案をまとめ、令和8年度に決定」といった案が示された。



これらを受け、出席した委員からは「中高生の自転車事故対策情報技術の活用を」「地方版自転車活用推進計画に基づく各地の取り組みの成果を共有すべき」「健康増進の取り組み

## 公益財団法人自転車駐車場整備センター 自転車総合研究所

### 第7回 自転車総合研究会

2024年4月24日水曜日、公益財団法人自転車駐車場整備センター自転車総合研究所が「第7回自転車総合研究会」を開催。そのプログラムのひとつとして、茨城大学の金利昭名誉教授による「中速モビリティの動向と通行空間及び駐輪場」と題する講演が行われた。

金利昭名誉教授による講演は、以下の4つのテーマに沿って行われた(以下要約)。

- 1 中速モビリティの動向**  
2000年代から登場した中速モビリティは、電動化や自動化の進展とともに多様化している。海外では自転車道を30km/h以下の原付バイクや15km/h以下の電動四輪車も走行可能とする(コペンハーゲン)など、道路の再配分が進んでいる。欧米では道路空間の割り当てに対するビジョンが明確で、政策や施策の優先順位も明確。日本も優先順位を明確化したうえで制度設計する必要がある。
- 2 多様なモビリティの共存の考え方**  
「交通手段」ではなく「交通モード」、つまり交通手段と利用者属性の組み合わせで考える。これを基に「共存性」、つまり「道

みの推進を」「子ども、荷物を運べる自転車の開発を」「サイクルツーリズムはコンテンツや人材面にも注力」「幼少期から自転車に親しむ取り組みを」「自転車と歩行者の事故防止の対策が重要」「自転車利用には安全な環境創出が不可欠」といった意見が出された。令和8年度の第3次計画策定に向け、引き続き取り組みが進められる。

**DATA**

主 催：国土交通省自転車活用推進本部  
開催日：2025年3月21日  
配布資料：<https://www.mlit.go.jp/road/ir/council/bicycle-up/gij15.html>



茨城大学 金 利昭 名誉教授

**3 豊かさを感ずるモビリティ選択の要因**  
アンケート調査では、もしこの世に「どこでもドア」が実在したとしても、移動手段として「どこでもドア」を選択するのは50%前後という結果が出ている。移動は単なる手段ではなく、体験や思い出を伴う価値ある行為で、移動自体に意味がある。

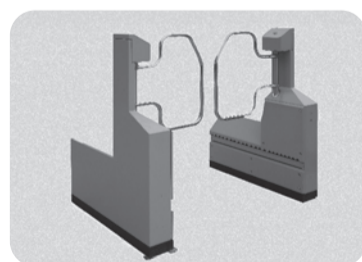
**4 「モビリティと移動・駐輪」考**  
自転車の車体は不揃いであり、その集合体駐輪の様子は殺伐とし、景観としては好ましくない。多様なモビリティの登場はそれを加速させる。この観点から建物としての自転車駐車場の整備は有効だ。また、交通安全教育の場とするなどの付加機能にも期待したい。

この4つのテーマについて論じた上で、今後は「建物の更新や再開発等が行われる際に、質の高い自転車駐車場を整備することを考えるべき」と指摘した。講演後には、中速帯が新たなモビリティのスペックを決める可能性、自転車通行帯の整備と歩行者の安全確保、交通安全教育における自転車駐車場の役割等々に関する質疑応答が行われた。



**DATA**

開催日：2024年4月24日  
主 催：公益財団法人自転車駐車場整備センター 自転車総合研究所



交通系ICカード対応フラッパー式ゲートシステム 大好評稼働中!  
交通系ICカード対応定期更新システムも発売中!!

# 株式会社 高見沢 サイバネテックス

パーキング事業部 東京都中野区中央2丁目48番5号 TEL 03 (3227) 3371  
URL <http://www.tacy.co.jp/>







## 駐輪場・駐車場のコールセンター 24時間、365日サポート

電話対応

遠隔監視

緊急出動



**モーリスコーポレーション株式会社** <http://www.morris-corp.co.jp>

東京本社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-6-3  
 <支店> 大阪、名古屋、福岡、金沢  
 問い合わせ先 TEL 03-3663-5455 (代) FAX 03-3663-5466 E-mail info@morris-corp.co.jp



## 機械式駐車場・駐輪場 メンテナンスのリリーフエース

定期点検

緊急出動

故障修理

日本全国・年中無休

合理的・手頃な価格

どんなメーカーや機種・大小でもOK

遠隔監視システムで対応

**日本駐車場救急サービス株式会社** <https://www.jafs99.co.jp>

東京本社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-6-1 TEL 03-3663-1755 (代) FAX 03-3663-1750  
 <支店> 大阪・名古屋・福岡・金沢・大宮



## 駐輪場・駐車場・シェアサイクル 管理運営のリーディングカンパニー



駐輪場事業

時代のニーズに対応した  
管理システム

シェアサイクル事業

従来の駐輪場との  
ハイブリッドな管理運営

駐車場事業

都市に美しく調和した  
利用しやすい駐車場

企画・提案事業

21世紀型の事業運営を  
提案・支援

出版事業

わが国唯一の  
駐輪場・駐車場専門月刊誌  
「自転車・バイク・自動車駐車場  
パーキングプレス」

**サイカパーキング株式会社** <https://www.cyca.co.jp>

本社 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2 べんてるビル7F  
 東日本営業本部 〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 7-2 べんてるビル7F TEL: 03-3667-9635 FAX: 03-3667-9637  
 西日本営業本部 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-1-7 日販堂島ビル8F TEL: 06-6344-4021 FAX: 06-6344-4023  
 <支店> 大阪、名古屋、福岡、岡山、川口、多摩、大竹  
 <グループ会社> 横浜サイカパーキング株式会社 川口サイカパーキング株式会社 大阪サイカパーキング株式会社 福岡サイカパーキング株式会社